

2006年9月

Vol. 4

杜のボランティア

広げようボランティアの輪



ボランティア研修

7月12日(水)、ボランティア研修が行われ白州町食事ボランティアの会から39名が参加しました。今回は長野県安曇野市にて、“特別養護老人ホーム常念荘”の施設見学を行い、その後体験工房にて“おやき造り”の体験を行いました。

初めての場所の見学や体験でしたが、参加者はとても積極的に行っており充実した内容となりました。また、移動中のバスの中では日頃の情報交換も充分に行われており、和気あいあいと楽しい雰囲気での研修にもなっていたようです。

社会福祉法人
北杜市社会福祉協議会

〒408-0011 北杜市高根町箕輪新町50番地
TEL 0551-47-5202/FAX 0551-47-5206
<http://www.hokuto.ewk.jp/>



各支所のボランティア 活動紹介



「夏休み
福祉ボランティア体験教室」
8月10日に社協高根支所に
おいて、町内の小学校5・6年



生を対象に福祉ボ
ランティア体験教室
が行われました。39名
もの希望者が集まり、
手話の基本を学び、
歌を歌いました。午

後は、デイサービスに5年生が入り、利用者との交流や介助のお手伝いをしました。6年生は高齢者擬似体験セットを使い、高齢者が生活の中でどのような時が大変か、また、車椅子体験では、実際に車椅子に乗ったり、介助をしたりすることで普段では気付かないことを沢山学びました。



夏休みボランティア体験学習
(7/31~8/11
小学5~6年生 31名参加)
「ボランティア活動をして」



白州小5年1組 小泉智哉
今日、ぼくは初めてデイサービスセンターに行ってお年寄りとおふれあってきました。

センターには体の不自由な人がたくさんいました。ちょうちんを作ったり、お話しをしたり絵本を読んであげたりしました。おじいちゃんたちはとても喜んでくれてうれしかったです。またやさしくしてあげたいと思いました。今日一日、ぼくは車イスにも乗ったりとても楽しく良い体験が出来ました。また来年も行きたいと思います。ありがとうございました。



地域のボランティアさんや
お年寄りと交流

7月27日、一人暮らし高齢者の会食サービスに明野小学生7名が一日体験ボランティアで参加しました。午前中には調理体験、高齢者擬似体験、午後にはお年寄りと一緒にパズルに挑戦し、交流を深めました。



点字体験教室

8月10日、総合会館で行われた点字体験教室に小学生から大学生、また一般の方々10名が参加しました。講師の田村先生のご指導で視覚障害者との接し方を学習したあと、実際に点字を体験しました。



夏休みボランティア体験学習
(7月31日~8月18日)

武川中学校の夏休みを利用して、武川デイサービスセンターでボランティア体験学習を行いました。



今年も1年生34名の生徒が2~3名のグループに分かれて参加し、利用者との会話を中心に、浴室・トイレ

までの誘導や昼食の配膳の手伝い、午後のレクリエーションなどの体験を行いました。

参加した生徒は、高齢者や福祉活動に対する理解を深めることと、『思いやり・助け合いの心』を育む良い機会となりました。



長坂支所

北杜高校におけるボランティア活動

本校では、ボランティア委員会・赤十字委員会を中心として、幅広いボランティア活動を行っています。



まず、夏季・冬季等の長期休業中には、委員及び希望者が、キッズクラブひまわり、国際自然大学校、仁生園、あけぼの医療福祉センター、清山寮、日野春保育園の中から、自分が行きたい施設を選びボランティア活動を行います。100名以上の生徒が様々な施設で活動を行いますので、非常に規模の大きな活動です。

次に、10月に本校で行われる「フェスタ杜のきらめき」では、ボランティア委員会は3箇所の授産施設の方の出店・販売をお手伝いします。また、赤十字委員会では、被災者への募金活動を行います。

その他、雑巾、壁紙や小物入れ等を作り、施設で活用してもらったり、卒業生がいらなくなった体育着をラオスへ送ったりしています。



大泉支所

夏休みボランティア体験

泉中学校では、福祉教育を通して思いやりの気持ちや主体的に他と関わる力を育てる研究を進めています。その実践の一環として、大泉支所では学校の夏休み期間中、デイサービスボランティア体験の受け入れを行いました。

先生9名、生徒20名が2～4名のグループに分かれて参加し、話し相手、お茶の用意、レクリエーション参加などの体験をしました。

普段はできない体験をしたので、参加した生徒は大変な部分もあったようですが、利用者はたくさんの「孫」とふれあえてとても喜んでいました。



小淵沢支所

お楽しみ給食サービス

小淵沢支所では、80歳以上のひとり暮らしの方を対象に手作りのお弁当をお届けしています。

今回の調理は、ボランティア団体「たんぼの会」の皆さんです。

敬老の日のお祝いということで、お赤飯、揚げ物、焼き物、煮物、和え物とフルコース。手際よく彩りよくお惣菜を詰めて「はい、出来上がりました!」。各地区の福祉部の皆さんが「お変わりないですか?」の声かけとともにお届けしています。



須玉支所

知的障害者通所授産施設

～「友の丘」にて

小学生の夏休みを利用してボランティア体験をしてみよう!と企画2年目。



今回は須玉町の小倉に今年の4月にオープンした「友の丘」さんに協力していただいて、4日間で13名の須玉小5、6年生が障害者の方との交流を行いました。感想のひとつです。

「友の丘には知的・身体・精神の3つの障害を持った方がいました。ブロックわけを一緒に手伝ったのですが一時間位であきてしまいました。



皆さんはつかれないのかなと思いましたが、あつくて大変だったけど、おしゃべりもできて楽しかったです。」

学ぶことが多い1日になったようです。



北杜市立 武川中学校の ボランティア活動紹介

主な活動

1. 通年で実施
 - ①クリーンデイ（空き缶・ごみ拾い）
 - ②花壇・校庭の整備
2. その都度実施
 - ①古切手、書き損じ葉書集め、緑の募金
 - ②赤十字の呼びかけによる各種災害復興義援金への協力
3. その他
 - ①1学年福祉体験学習
 - ②全校ボランティア町内美化活動（空き缶・ごみ拾い）〔各学期一回〕

杯の回収物を持って登校して来ている。また、この活動を町内全域に広げ、全校ボランティア町内美化活動を実施している。



なお、一学年は、甲府のホープ・ステーションと言う授産施設を訪問し、そこに入所している方々とのふれあいや、職員の方からの説明を受け、『福祉の大切さと意義』を体験を通し学習をする事が出来た。

その他、生徒会環境美化委員会が、全校の生徒の先頭に立って、四季折々の花が咲く花壇の世話をしている。また、校庭の清掃分担任である生徒たちは、荒天時以外は毎日外へ出て、除草や石拾い等のグラウンド整備に汗を流している。



取組みの活動事例

武川中学校では、毎月、クリーンデイを設定し、全校生徒で登校途中の通学路周辺の空き缶・ごみ拾いを実施している。生徒たちは毎回、ビニール袋一

第4回やまなしボランティアフェスティバルが 笛吹市で開催されます！

笛吹市において「生き活きと つなげよう ボランティアの心～一人一役ボランティア！～」をテーマに、県内のボランティア活動実践者や関心のある人たちが集い、交流を深めることによって、ボランティア活動がますます広がることを目指して開催されます。

来年度の第5回やまなしボランティアフェスティバルは北杜市での開催が予定されています。北杜市社会福祉協議会でも、来年度に向けて、ブースを出展しますので、ぜひお越しください。

日時：平成18年10月22日（日曜日）午前9時30分～午後3時

会場：笛吹市清流公園・笛吹市スコレーセンター

※雨天の場合は、石和中学校体育館にて規模縮小のうえ開催

ボランティアさん募集!!

好きなこと、得意なことを活かしたボランティア活動をはじめませんか？

北杜市では多くのボランティアさんが活躍しており、地域を支える力となっています。活動内容は各地域ごと、さまざまな分野に広がっています。まずは、北杜市社会福祉協議会の各支所にお気軽に声をお掛けください。ボランティアボードの設置もあり、情報満載です。

明野支所	25-3289	大泉支所	38-0133
須玉支所	42-3883	小淵沢支所	36-4460
高根支所	47-5151	白州支所	35-2383
長坂支所	32-6799	武川支所	26-3568



編集後記

80才をそろそろ迎える方との話の中…
「車の運転、もうしない方が」という問いに、「ないと生活できない」と返ってきた。その通り、ここに暮らす限りは車は必需品。「あなたが私だったらどうする？」と問われ、「はっ!!」とした。立場を変えて考えてみる大切さを痛感した瞬間だった。
セーフティードライブ!!